

学校評価のねらい

- ・教職員一人一人が自分の職務に対して責任と自覚をもち、学校教育目標達成に向けて主体的に行動できるようにする。(自己評価)
- ・子どもの意識や実態を把握し、そこから子どもに必要な力を明らかにし、学習指導や学級経営に生かす。(児童による評価)
- ・保護者や地域の方々の願いや思いを汲み取り、「地域に開かれた学校」としてより良い学校になるよう取り組む。(保護者・地域による評価)

評価の検討と実施		学校運営協議会 学校評議員の会	公表の時期と方法
中間評価	4	教育指導計画の作成	教育方針を、学校だより・ホームページで公表
	5		評価年間計画をHPで公表
	6	学校評価項目の検討	第1回運営協議会 学校教育目標や学校経営案の紙面交流
	7		
	8		
	9	児童アンケート 保護者アンケートを実施 教職員自己評価の実施	第2回学校運営協議会 運営協議会による評価の実施 (学校関係者評価)
	10	児童アンケートの結果分析 保護者アンケートの結果分析 課題の共有と改善策の検討	学校だより、HPで結果・改善策を公表
	11	改善策の検討・実施	
	12		
	1	児童アンケート 保護者アンケートを実施 教職員自己評価の実施	
年間評価	2	児童アンケートの結果分析 保護者アンケートの結果分析 課題の共有と改善策の検討 図工展アンケート	第3回運営協議会による 評価の実施 (学校関係者評価) 次年度の方針説明
	3	次年度の方針の共通理解	学校だより、HPで結果・改善策を公表

